

平成30年1月19日

群馬県桐生市・静岡県掛川市の歴史的風致維持向上計画を認定

「地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律(通称:歴史まちづくり法)」第5条に基づき、群馬県桐生市及び静岡県掛川市の歴史的風致維持向上計画について、1月23日に主務大臣(文部科学大臣、農林水産大臣、国土交通大臣)が認定を行います。当日は、下記のとおり牧野国土交通副大臣が、主務大臣連名の認定証を各市長に対して直接交付します。

(国土交通省記者クラブ、農林水産省記者クラブ同時配布)

本計画は、歴史上重要な建造物及び周辺の市街地と人々の営みが一体となった「歴史的風致」の維持向上を図るためのもので、群馬県桐生市は「桐生市桐生新町伝統的建造物保存地区」の伝統的建造物保存修理事業等を、静岡県掛川市は掛川城下地区及び横須賀城下地区の周辺整備事業等を位置付けています。(詳細は別紙参照)

記

1. 日時 平成30年1月23日(火) 10:45～
2. 場所 国土交通省(中央合同庁舎3号館)4階
牧野国土交通副大臣室(千代田区霞が関2-1-3)

※冒頭より認定証の手交までカメラ撮り可。

※国会審議等の状況により、開催時間に変更となる場合があります。

＜担当＞ 文化庁文化財部伝統文化課
文化財保護調整室長 軸 丸 真 二(内線 3143)
" 普及指導係長 佐々木 智 代(内線 2415)
電話: 03-5253-4111(代表)
03-6734-2415(直通)

歴史的風致維持向上計画の認定について

平成 30 年 1 月
文部科学省・農林水産省・国土交通省

「地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律(通称:歴史まちづくり法)」は、地域の歴史的な風情、情緒を活かしたまちづくりを支援すべく平成20年5月に公布され、同年11月に施行されました。

この法律は、我が国固有の歴史的建造物や伝統的な人々の活動からなる歴史的風致について、市町村が作成した歴史的風致維持向上計画を国が認定することで、法律上の特例や各種事業により市町村の歴史まちづくりを支援するものであり、これまで金沢市、高山市等62市町の計画を認定しています。

このたび、群馬県桐生市及び静岡県掛川市の歴史的風致維持向上計画を1月23日に認定し、認定都市数は64市町となります。なお、今回認定を受ける各市町の歴史的風致維持向上計画については、国土交通省、文化庁及び各市のホームページに公開されます。

・文化庁 HP :

http://www.bunka.go.jp/seisaku/bunka_gyosei/shokan_horei/bunkazai/rekishifuchi/kojokeikaku.html

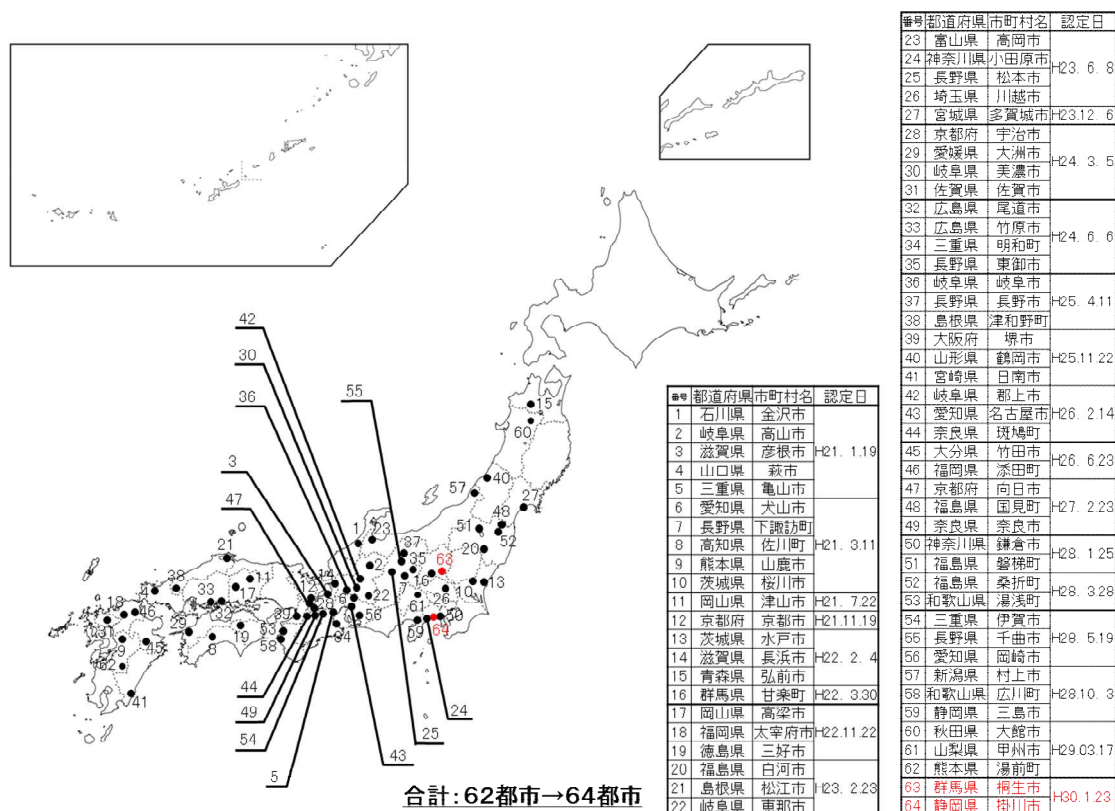


図 歴史的風致維持向上計画の認定状況

■各市の歴史的風致維持向上計画の概要

○桐生市歴史的風致維持向上計画（群馬県桐生市 認定申請日 H29. 12. 18）

重要伝統的建造物群保存地区「桐生市桐生新町伝統的建造物保存地区」及びその周辺地域と、伝統産業としての織物産業やこれに由来する機神信仰^{はたがみしんこう きりゅうぎおんまつり}、桐生祇園祭等の伝統的な祭礼や行事等からなる歴史的風致の維持向上を図るため、伝統的建造物の保存修理や公開活用、道路の無電柱化や舗装の美装化、織物産業の保護育成事業等が位置づけられています。



【織物産業を営むノコギリ屋根工場】

○掛川市歴史的風致維持向上計画（静岡県掛川市 認定申請日 H30. 1. 9）

国指定重要文化財「掛川城御殿」や国指定史跡「横須賀城跡」及びこれらの城下町等と、掛川祭における三大余興や三熊野神社大祭等からなる歴史的風致の維持向上を図るため、伝統的建造物の保存修理・活用、道路の無電柱化や舗装の美装化、城跡の復元等が位置づけられています。



【掛川祭における三大余興の1つ「大獅子」】

■「地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律（通称：歴史まちづくり法）」第5条（抜粋）

第5条 市町村は、歴史的風致維持向上基本方針に基づき、当該市町村の区域における歴史的風致の維持及び向上に関する計画（以下「歴史的風致維持向上計画」という。）を作成し、主務大臣の認定を申請することができる。

2～7 （略）

8 主務大臣は、第一項の規定による認定の申請があった歴史的風致維持向上計画が次に掲げる基準に適合すると認めるときは、その認定をするものとする。

一 歴史的風致維持向上基本方針に適合するものであること。

二 当該歴史的風致維持向上計画の実施が当該市町村の区域における歴史的風致の維持及び向上に寄与するものであると認められること。

三 円滑かつ確実に実施されると見込まれるものであること。

9～11 （略）